

JR 貨物中間決算

1. 2021年3月期 中間決算

セグメント別状況 (単位: 億円、単位未満切捨て)

		2020年3月期 中間期 実績	2021年3月期 中間期 実績	対前年同期	
				増減	%
鉄道ロジスティクス事業	営業収益	864	791	-72	-8.4
	営業利益	9	-65	-75	—
不動産事業	営業収益	109	99	-9	-9.0
	営業利益	52	50	-2	-4.2
その他	営業収益	53	53	+0	+0.9
	営業利益	-0	0	+0	—

(単体) 事業別状況

		2020年3月期 中間期 実績	2021年3月期 中間期 実績	対前年同期	
				増減	%
鉄道事業	営業収益	696	629	-67	-9.7
	営業費用	694	701	+7	+1.0
	営業利益	1	-72	-74	—
関連事業	営業収益	87	82	-4	-5.3
	営業費用	35	31	-3	-10.7
	営業利益	51	51	-0	-1.6

● 鉄道ロジスティクス事業は、新型コロナウイルス感染症に伴う需要低迷、令和2年7月豪雨、及び台風10号等の影響を受け、単体の運輸収入および子会社の利用運送事業収入の減により減収減益。
● 不動産事業は、単体の分譲マンション収入（茅ヶ崎、八王子）の反動減、賃貸施設収入の減、および子会社の駐車場収入の減、コンテナ複合施設の閉鎖によるテナントからの賃貸収入の減により減収減益。
© 2020 Japan Freight Railway Company

1. 2021年3月期 中間決算

連結経営成績 (単位: 億円、単位未満切捨て)

	2020年3月期 中間期 実績	2021年3月期 中間期 実績	対前年同期	
			増減	%
営業収益	971	891	-80	-8.3
営業費用	908	904	-3	-0.4
営業利益	62	-13	-76	—
経常利益	59	-18	-77	—
親会社株主に帰属する 中間純利益	37	-19	-56	—

単体経営成績

	2020年3月期 中間期 実績	2021年3月期 中間期 実績	対前年同期	
			増減	%
営業収益	783	711	-71	-9.2
営業費用	730	733	+3	+0.5
営業利益	53	-21	-75	—
経常利益	47	-27	-74	—
中間純利益	29	-24	-54	—

● 新型コロナウイルス感染症に伴う需要低迷、令和2年7月豪雨、及び台風10号等の影響を受け、単体の運輸収入および子会社の利用運送事業収入が減少。連結営業収益は減収、連結営業利益・経常利益は減益。

(ホームページ引用)

来賓には、JR連合より中村部長・今井部長にお越しいただき、代表して今井部長より「署名活動の協力に感謝申し上げます。全体で約18〜19万人の署名が集まった。今後、関係省庁へ働きかけを行っていききたい。JR各社は厳しい状況下であるが、若い力を結集して活動を盛り上げて行って欲しい」と激励のメッセージを頂戴しました。

続いて、各地方協議会の活動経過や来年度の活動方針が報告され、ユースラリーの開催方法、コロナ禍の組合活動について議論をしました。

11月13日、JR連合青年女性委員会・幹事・地協代表者学習会を都内で開催し、貨物鉄産労からは鈴木青年部長が出席しました。尚、当会議は現地及びリモート形式で行い、コロナウイルス感染症防止に努めて開催しました。

学習会を代表として挨拶に立ったJR連合青年女性委員会鶴石議長からは、「日頃からの活動に感謝申し上げます。コロナの影響により、大変負担のある活動を余儀なくされているが、出来る事を継続し仲間づくりの活動を展開していきたい」と述べられました。

JR連合青年女性委員会・幹事・地協代表者学習会を開催

各種報告



「支え合い」は「ささえ愛」。 仲間みんなですり合いたい。

交運共済は、JRやJR関連企業で働く仲間を守る相互扶助の共済です。厚生労働省の認可を得て事業を行い、組合員とご家族の安心と生活をサポート。慶弔見舞金制度の総合共済から、火災、地震風水害、交通災害、生命、入院、マイカー、自賠責、総合医療と共済事業を展開し、幅広い保障体制を整えています。



みんなで暮らしをガード
交運共済
KOURI
全国交通運輸産業労働者共済生活協同組合

第二部として、電力総連の青年委員会と意見交換会を行い、電力総連の末竹組織局長からは、「産別交流により、お互いを知り、組織力を活かして深い交流を続けていきたい」と述べられ、各組織の紹介を行った後、5人程のグループに分かれ、「コロナ禍における青年部活動について」「男女平等参画」「組合活動をしていく上での悩み」等を話しあいました。電気関係においては工務や技術系統などで共有できることがあり、同世代同士の貴重な交流となり、大変有意義な時間を過ごすことが出来ました。



JRグループ労組連絡会 第1回エリア連合代表者会議開催

11月11日、JR九州ステーションホテル小倉会議室において、新型コロナウイルス感染症拡大防止を講じたうえで、第1回エリア連合代表者会議を開催し、JR貨物連合からは小山事務局長が出席をしました。経過報告では死亡労災・重大労災の発生状況について、丸大本線豊後三芳・豊後中川間での墜落事故や除草作業中に蜂に刺されたことによる死亡労災が報告され、JR貨物グループにおいても構内除草作業は頻繁に行われ、蜂に刺された労災も起きており、蜂に刺された場合の正しい対応（病院に診察等）及びポイズンリムーバー等の常備が必要と強く感じました。

続いて、各JRの第2四半期決算業績と通期業績予想の報告では、JRが発足以来最大の経営危機であり、先行きが全く見えない状況にある中、「新しい生活様式」の定着によるビジネス需要の減少が予測され、安定的に利益を確保できる収支構造への改革が不可欠であり、そのためにも固定費の削減は必須であることを認識しました。また、コロナ禍における産業への将来不安や賃金をはじめとした労働条件の格差などで、JR各社・グループ会社での離職が増加傾向となっており、一部のグループ会社では、現在においても一時帰休が成され、他会社への出向や副業の許可、希望

退職の応募などが実施されていることを受け、JR貨物グループとしても、協議・協定締結を結ぶ必要があることを実感しました。

その他、2021春闘取り組み・第18回分科会プロジェクトの開催・コロナ禍における組合活動の活性化について議論をしました。

「JR産業に関わる緊急政策課題の解決を求める署名」について
多くの組合員からご理解ご協力を頂き、大変ありがとうございました。

貨物鉄産労物品販売の取り組みについて

本年も物品販売の取り組みを行います。年末に向けて何かとお忙しいところ大変恐縮ではございますが、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

今年の品物は、貨物鉄産労OB小川さん（元東北地区本部）の全面協力を得て、秋田産サンふじリンゴとします。各地区本部に配布した注文書を参照してください。

- ・ 受付期間
2020年11月25日（水）
から12月23日（水）まで
- ・ 発送期間
2020年12月15日（火）
から12月29日（火）まで
- ・ 価格
1箱 4300円
(税・送料込み)
- ・ 質問事項等がありましたら、本部（大杉・辻村）まで問い合わせ願います。

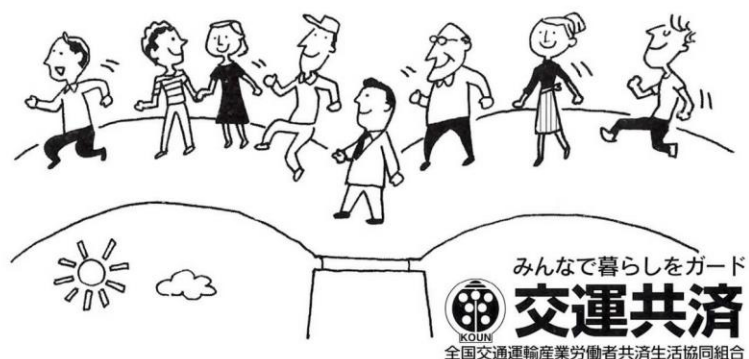
不安な時代。 安心な共済。



みんなで暮らしをガード
交運共済
全国交通運輸産業労働者共済生活協同組合

人生を渡っていくには、 しっかりした橋が必要です。

長い人生には、病気、交通事故、火災、地震…など、何が待っているかわかりません。安心できる暮らしの「架け橋」として交運共済が頼りになります。営利を追求しないぶん、少ない掛金で大きな保障が得られるのが大きな特徴。しっかりワイドにガードする、交運共済をお役立てください。



みんなで暮らしをガード
交運共済
全国交通運輸産業労働者共済生活協同組合